

第14回 国民体育大会(ビーチ少年)長野県予選会

雨中の激戦を制した男子:東海大諏訪高校A、女子松商学園Bが国体へ



【県ビーチ連盟副理事長 小澤光良】

男子は6チームによるトーナメント戦を行いました。

決勝は、第18回全日本ビーチバレージュニア男子選手権大会県予選優勝のシードチーム:東海大学付属諏訪高等学校A【関島・今井ペア】と松本蟻ヶ崎高等学校【宮坂・藤牧ペア】の対戦となりました。

1セット目は序盤からシーソーゲームの展開となりましたが、終盤、松本蟻ヶ崎高等学校にミスが重なり、21-18で東海大諏訪高校Aがこのセットをもぎ取りました。勢いに乗った東海大諏訪高校Aは、2セット目に入ると、強打と軟

打を織り交ぜた攻撃で21-8と圧勝。2-0で勝利し、国体への切符をつかみました。

女子は、松商学園高等学校A【上條、伊藤ペア】・松商学園高等学校B【落合、小出ペア】・南安曇農業高等学校【高山・高山ペア】の総当りの対戦となりました。

第1試合、本年度2019マドンナカップ in 伊予市ビーチバレージャパン女子ジュニア選手権大会県予選優勝の松商学園Bと、昨年度優勝チーム:南安曇農業の対戦。両チームとも、安定したサーブカットが攻撃に結びつき、中盤までは接戦となりましたが、高さを生かした松商学園Bのネット際の攻撃が冴え、セットカウント2-0で松商学園Bが勝ちました。

第2試合は、南安曇農業と松商学園Aの対戦でした。南安曇農業は、初戦に比べるとミスが少なく、安定した戦いで2-0で勝利をものにしました。

3試合目は、松商学園のA対Bの対戦でした。1セット目、伸び伸びとプレーをする松商学園Aが先取、しかし、2セット目以降はサーブの狙いを変え、リズムをつかんだ松商学園Bがセットを連取。フルセットの末、松商学園Bが勝利しました。この結果、2勝の松商学園Bが優勝。全国大会へと駒を進めることとなりました。

ビーチバレーボールは、茨城国体2019より少年男女種目となり、今年が高校生にとっては初めての出場となります。無風の長野県のコートとは全く条件が違う、海辺でのコートの戦い。今後、風の中でのプレーをしっかりと練習して精度を高め、国体では上位入賞を目指して欲しいと思います。

令和元年度 天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会 長野県ラウンド

男子は笑話が3連覇 女子はセイコーエフソンが初優勝を飾る

【県総務副委員長 木下久資】

標記大会が7月7日(日)、岡谷市民総合体育館で社会人男女各2チーム、大学生同2チーム、高校生同4チームの計16チームが参加して開催されました。

男子は、3連覇を目指すクラブチームの笑話と大学勢初の制覇を目指す松本大学との決勝戦となりました。しかし笑話は、1回戦・準決勝と高校生相手にフルセットの連続で、しかも相手を20点以下に抑えたセットは1つも無いという状態での勝ち上がりでした。そんな笑話でしたが、ミドルの速攻を軸に攻撃を組み立てて第1セットを先取。ところが第2セットに入ると、その速攻を徹底マークした松本大学が終盤迄接戦に持ち込み、最後までクイックをブロックに引っ掛けて切り返し、このセットを25-22で奪いました。最終セット、笑話にとってはこの日の9セット目でしたが、序盤の競り合いから抜け出したきっかけはブロック。

連続ポイント等で一気に引き離し、クイックもBを多用。この日初めて相手を10点台に抑えて勝利。3連覇の雄叫びがスワンドームに響き渡りました。

一方の女子は、連覇を目指す松商学園高校と、実業団チームとして初めての制覇を狙うセイコーエプソンが決勝で顔を合わせました。両チーム共、決勝戦迄は失セット0で勝ち上がりましたが、コンビを多用するチーム同士の対戦とあって、如何にセッターに良いボールを供給させないサーブが打てるかがポイントでした。果たして第1セット、エプソンはショートサーブで松商の速攻を封じて得た序盤のリードを守り切って奪取しました。ところが第2セットに入ると、今度は松商が威力のあるサーブを打ってペースを掴み、一方的に相手を抑え込んでセットカウントをタイに戻しました。勝負のファイナルセット、中盤過ぎ迄はシーソーゲームでしたが、相手ブロックを1枚にしたにも拘わらず、松商に痛いスパイクミスが続き、エプソンが22-17と抜け出しました。又、コンビの微妙なズレからスパイクの威力が落ちたところをエプソンがカウンター。このセットを18点に抑えて自身初の、そして実業団チームとしても初の優勝を飾りました。

男女の優勝チームは9月7日（土）～8日（日）、富山県朝日町で開催される北信越ラウンドに出場します。両チームの健闘をお祈り致します。



Progress Plan2019 工藤 憲先生の「指導者 講習会」

明日からの練習のために ～ 指導者に必要なのは”VSOPH”

【県中体連副専門委員長 土橋裕樹】

7月20日（土）、ジュニア指導の第一人者、工藤 憲先生（（公財）日本バレーボール協会競技者拡大委員長）を講師にお迎えし、Progress Plan2019『指導者 講習会』を開催しました。会場の長野市立篠ノ井西中学校には、受講生、中学生選手併せて約90名が集まりました。講習は2部構成となっており、初めに講義形式で指導法と指導方法の違い、指導対象となる選手の分析、スキル習得のプロセス、指導者に不可欠なVSOPH等、指導者として大切にしておきたい有益なお話をたくさんいただきました。そのVSOPHとは……

V=vitality、S=specialty、O=originality、P=personality、H=humanity だそうです。

続いての実技講習は“クリニック”と“力(リョク)”をつけるという2つのテーマで展開されました。クリニックでは、基本練習をやっていく中で選手それぞれができるようになることには違いがあり、壁に当たった時にどのように修正してくかを教えて頂きました。指導者が練習の引き出しをたくさん持っていることが、子どもたちが分かってできることにつながるとおっしゃっていた通り、たくさんのアイデアから練習を構築されていることに学ばせて頂くことができました。

当日は、篠ノ井西中学校男女バレーボール部のみなさんにモデルとして協力して頂きました。工藤先生のレクチャーを受けて受講生がすぐに実際にボールを出し、確認をすることができました。限られた時間ではありましたが、受講生は明日からの練習に活かせるヒントを、選手は技能上達への手応えをつかめた1日となりました。



男子は小布施 女子は湖南 混合は茅野が制して全国の舞台へ



【小布施スポーツ少年団男子コーチ 鈴木直人】
日頃中学・高校の先生方、小布施スポーツ少年団の OB・OG を始め、多くの皆様に支えられ今回優勝をさせて頂いた事に感謝申し上げます。

3月の新人戦で優勝し、県外の大会でも負けなし。どんどんどんどん子供たちの鼻が高くなって浮かれていましたが、福井県の大会で負け、自分たちの力の無さを思い知らされました。それから、

関西・関東の強豪チームと練習試合をさせて頂いて再度チームを立て直し、全国で上位を狙えるチームに成長してくれました。

小布施男子のカラーでもある、粘り強いレシーバーを中心にセッター・アタッカーと今までにないバランスの取れた良いチームです。今年は、いろいろな面でチャンスですので、何としても全国大会4日目に残り、子供たちがそこで最高のプレーができるようサポートして行きたいと思います。

【湖南監督 植松 悟】

私たち湖南は、有難いことにクラブ員数 40 名という大所帯で活動しています。

今回の県大会には、6 年生 13 名で挑みました。2 回戦では絶体絶命のピンチがありましたが、子供達の粘りで何とか勝ち抜くことができ、その後の試合は「別のチーム？」と思わせるような出来栄で、準決勝・決勝と会心の試合をしてくれました。今回の県大会を通じ、一戦一戦ごとに成長していく子供達の姿を見て、



改めて「子供達って本当にすごいな！」と驚かされました。とは言え、まだ小学生です。バレーボール人生のスタートを切ったばかりです。全国大会では変なプレッシャーをかけることなく、全国の舞台を楽しむことを一番の目標に、良い経験を積んできたいと思います。そしてこの子供達が中学・高校へと進んでも、必ずこの経験が生かせるような体験をしてきたいと思います。

日頃お世話になった方々や、一緒に汗を流した多くの友達のことを胸に秘め、選手・スタッフ一丸となって精一杯頑張ってきました。

【茅野クラブ監督 両角慶亀】

6 月 30 日（日）に行われました標記大会の混合の部において優勝し、4 年振り 2 度目の全国大会出場権を獲得することができました。日頃より一緒に練習をして頂いている県内各チームのおかげと思っています。ありがとうございます。子供達は自分の目標を立てて練習に励み、その中で全国大会出場という目標をチームとして立てることができ、それを実現しました。

全国大会では前回出場の経験生かしながら、日頃練習してきた成果を十分に発揮し、長野県の代表として一つでも多く勝ち進みたいと思っています。



男子は 22 年振りの古豪復活V、女子は南箕輪中が連覇を果たす！



【県強化委員 木下久資・安藤利長】

標記大会が7月13日（土）・14日（日）、男子は上田自然運動公園総合体育館、女子は上田市立塩田中学校を会場に開催されました。

男子は、大会毎に順位が変わる激戦の北信地区を3位で勝ち上がって来た須坂市立相森中学校と、中信地区を圧倒的な強さで勝ち上がって来た安曇野市立三郷中学校の決勝戦となりました。

三郷中は、相森中の両エース：双子の勝山兄弟を徹底マークして、時には3枚ブロックでプレッシャーを掛ける一方、

身長は175センチながらも豊かなジャンプ力を誇る曽根原が、サーブに下がってもスパイクサーブで得点を量産。第1セットは、終盤に掛かるところで逆転して先取しました。第2セットも中盤迄は似た展開でしたが、相手エースが後ろに下がったところで相森中が確実に加点。ファイナルに纏れ込みました。最終セットは一転、三郷中が中盤過ぎ迄リード。ところが前セットと同様、エースが後ろに下がったところで相森中がブロックポイント等をきっかけに追い上げ、20点で止まってしまった三郷中と対照的に、両エース以外の選手の活躍もあって一気に逆転。最後はエースが決め切って熱戦に終止符を打ちました。



これで相森中は、22年振りの優勝旗を手にすると共に、小布施中と並んでいた最多優勝回数を7回にして単独1位になりました。

尚、3位決定戦は長野市立東北中学校が須坂市立常盤中学校を下し、北信越大会出場権を確保しました。

一方の女子決勝戦は、県新人大会優勝で連覇を狙う南箕輪村立南箕輪中学校と中信地区1位の塩尻市立塩尻西部中学校の顔合わせとなりました。

両チームともレシーブが良く鍛えられており、素晴らしいラリーの応酬となりました。また、サーブの質が双方非常に高く、速さだけでなく、緩急を使つての揺さぶり、狙い所の長短やコース等、戦術的なサーブを駆使して、県大会決勝にふさわしいハイレベルな戦いとなりました。しかし、最終的には裏表両エースに決定力を持っていた南箕輪中が、セットカウント2-0で2連覇を達成しました。

優勝した南箕輪中の上沼監督は北信越大会に向けて、「優勝したい。そのために攻撃の幅を広げていくこと、レシーブ力を更に強化していきたい。」と意気込みを話してくれました。

尚、3位決定戦は、阿智村立阿智中学校が松本市立丸ノ内中学校をフルセットの末下し、北信越大会の出場権を手中にしました。

北信越大会は8月6日（火）・7日（水）、新潟県新潟市で開催されます。全国大会への出場権を1校でも多く獲得出来ますよう、男女各3枚の健闘をお祈り致します。



4つの部で計32チームが上位大会の出場権をかけて熱戦！！

【ソフト連盟理事長 中山芳一】

7月7日(日)に千曲市更埴体育館において、標記大会が開催されました。新しい体育館で、とても明るく気持ち良く開催することができました。

この大会は、スポレクの部・フリーの部が全国予選会で、ファミリー・ゴールド・プラチナの3つの部が北信越一般の予選会となる大会でした。スポレクの部には11チーム、フリーの部には8チーム、ゴールドの部には8チーム、プラチナの部には5チームの合わせて32チームのエントリーとなりました。尚、ファミリーの部にはエントリーがありませんでした。

【アトム】



スポレクの部は、4チームで2ブロック、3チームで1ブロックの計3ブロックで予選を行い、4チームのブロックから2チーム、3チームのブロックから1チームが決勝トーナメントに進みました。結果、千曲市のアトムが優勝し、11月1日(金)～3日(日)、沖縄県で開催する全国大会に出場します。



【翔舞】

フリーの部は、4チームの2ブロック総当たり戦で予選を行いました。各ブロックより1チームが進出して順位別戦を行った結果、小諸市の翔舞が優勝。11月9日(土)・10日(日)、福岡県で開催される全国大会に出場します。

ゴールドの部も同様に、4チームの2ブロック総当たり戦で予選を行いました。両ブロック1位の順位別戦の結果、リバティーズが優勝。準優勝ははせくらぶAとなりました。

プラチナの部は5チームでしたので、5チームによる総当たり戦を行った結果、たんぼぼ7が優勝しました。

ゴールドの部の2チームとプラチナの部の1チームは、10月27日(日)に新潟県で開催される北信越大会に出場します。



ゴールドの部【リバティーズ】



【せくらぶA】



プラチナの部【たんぼぼ7】

男子はオルガン針が苦しみながらも4連覇を果たす 女子は佐久総合病院が他を圧倒して5連覇を達成する

【ちくま協会理事長 林 幸彦】

令和最初の標記大会が7月14日（日）、梅雨曇りのほどよい暑さの中、千曲市の戸倉体育館で開催されました。

開会式終了後に表彰式が行われ、昨年の社会人東ブロック男女優勝大会に本県代表として出場し、見事、準優勝した佐久総合病院が県協会から顕彰されました。改めて長野県のパレーボールのレベルの高さを感じました。

近年は9人制の大会が減少する中、男子4チーム、女子3チームの参加がありました。男女共、9人制特有のラリーが続く展開が多く見られ、白熱した試合が繰り広げられました。

男子はトーナメント戦で行われ、オルガン針が準決勝で駒ヶ根クラブに辛勝、決勝も日信工業/VNBJと接戦となりましたが、見事4年連続の優勝となりました。

女子は総当りのリーグ戦が行われ、佐久総合病院が持ち前の実力を発揮。他チームを寄せ付けず、こちらは5年連続の優勝となりました。

これにより、男子準優勝の日信工業/VNBJを含む男女3チームが、10月に青森市で開催される本大会に出場することとなりました。各チーム十二分に力を発揮し、活躍されますことを期待致します。

最後に、本大会の開催に当たり、ご協力頂いた皆さんに感謝致します。



第69回中部日本6人制バレーボール総合男女選手権大会

県勢苦戦！ 孤軍奮闘の都市大塩尻高校も決勝で苦杯！

【専務理事 村上里志】

去る7月13日（土）～15日（月）、福井市福井県営体育館において表題大会が開催されました。県勢は一般男女の飯山体協とルートインホテルズがそれぞれ1回戦で姿を消し、更に高校男子優勝候補の松本国際高校も、愛工大名電高校に初戦で敗れる結果となりました。

また先月、北信越高校総体女子優勝の東京都市大塩尻高校も、決勝で富山第一高校に競り負け準優勝に終わり、県勢は総じて残念な結果となってしまいました。



Vリーグ全 46 チームと開催県関係者が東京に集結！

【専務理事 村上里志】

7月20日（土）、東京都品川区フクラシア品川クリスタルスクエアにおいて、V1男子10チーム、V1女子12チーム、V2男子12、V2女子8、V3男子4の計46チーム代表者と開催県関係者が集結して「2019-2020 Vリーグキックオフミーティング」が開催されました。

V1リーグは東京五輪を控えた全日本チームの強化日程を考慮。レギュラーラウンドを10月スタート、ファイナルステージを女子が1月末、男子が2月末終了という短縮日程での開催となっています。

県勢は、男子VC長野トライデンツ（V1）、長野☆GaRonz（V2）の巻き返しと、今年からV2女子に参戦するルートインホテルズブリリアントアリーズのフレッシュな戦いが期待されます。

また軽井沢町をセカンドホームタウンとするGSS東京サンビームス（V2）を加えて、県内において23試合が予定されていますが、当協会としても全面的にバックアップをして行きます。各チームの健闘を祈ると共に、県民に夢と希望を与えてもらえるような熱戦を期待したいと思います。

※リーグ日程・組み合わせは以下のURLから

V1男子 https://www.vleague.jp/common/files/2019/v1m_2019_schedule.pdf

V2男子 https://www.vleague.jp/common/files/2019/v2m_2019_schedule.pdf

V2女子 https://www.vleague.jp/common/files/2019/v2w_2019_schedule.pdf

2027 第 82 回長野国体バレーボール競技の開催地が決定！！

【専務理事 村上里志】

7月31日（水）、長野市「ホテル国際21」において、8年後に開催が予定されています第82回国民体育大会・第27回全国障害者スポーツ大会の長野県準備委員会総会が開催され、バレーボール競技の開催地が以下の様に決定しました。今後、開催地を中心に準備が進んでいきますので、協会員の皆様の絶大なるご協力をお願い致します。尚、ビーチバレー開催地は検討中とのことで、今回の発表はありませんでした。

少年男子:大町市

少年女子:安曇野市

成年男女:松本市

当協会の評議員改選について

【専務理事 村上里志】

去る6月8日の定時評議員会におきまして、以下の様に評議員の改選が行われました。これより4年間、新評議員の皆様のご意見を伺いながら協会運営をしていくことになります。評議員会議長には池田安宏様が再任されました。引き続き宜しくお願いします。

今回ご退任されました皆様には、心より感謝申し上げます。有難うございました。

【就任】

松本信治（北信） 新任

市瀬辰秋（南信） 新任

鈴木 功（北信） 新任

守屋寿昭（南信）

腰原正明（東信）

池田安宏（中信）

饗場良仁（東信）

横川研一（中信）

【退任】

岸田建三（北信）

小林一夫（北信）

木下博人（南信）

7 月 試 合 結 果

- ☆ 第 42 回北信越ママさんバレーボール大会
http://nagano-va.or.jp/GAMEschedule/2019siaikeka/R1.7.7mamasan_hokusinetu.pdf
- ☆ 天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会長野県ラウンド
<http://nagano-va.or.jp/GAMEschedule/2019siaikeka/R1.7.7tennohai.pdf>
- ☆ 長野県ソフトバレーボール夏季大会（全国予選会・北信越予選会）
http://nagano-va.or.jp/GAMEschedule/2019siaikeka/R1.7.7soft_kaki.pdf
- ☆ 第 49 回全日本中学校選手権大会長野県予選会
http://nagano-va.or.jp/GAMEschedule/2019siaikeka/R1.7.14tyugaku_sotai.pdf
- ☆ 第 69 回中部日本 6 人制バレーボール総合男女選手権大会
http://nagano-va.or.jp/GAMEschedule/2019siaikeka/R1.7.15tyubunihon_ippan.pdf
- ☆ 第 18 回全国社会人東ブロック男女優勝大会長野県予選会
<http://nagano-va.or.jp/GAMEschedule/2019siaikeka/R1.7.14syakaijin.pdf>
- ☆ 全日本 6 人制バレーボール実業団選抜男女優勝大会
http://nagano-va.or.jp/GAMEschedule/2019siaikeka/R1.7.21_6jitsu.pdf
- ☆ 全日本 9 人制バレーボール実業団男子女子選手権大会
http://nagano-va.or.jp/GAMEschedule/2019siaikeka/R1.7.29_9jitsu_men.pdf
- ☆ 第 32 回北信越小学生バレーボール大会
http://nagano-va.or.jp/GAMEschedule/2019siaikeka/R1.7.28syogakusei_hokusinetu.pdf

8 月 ス ケ ジ ュ ー ル

8/1(木)～4(日)	第 50 回記念全国ママさんバレーボール大会	(奈良県)
8/2(金)～4(日)	第 39 回全日本 9 人制クラブカップ女子選手権大会	(大阪府)
8/3(土)	第 22 回全国ヤングクラブ男女優勝大会長野県予選会	(大町市)
8/4(日)	ビーチバレー KOMAGANE CUP 中学生大会	(駒ヶ根市)
8/6(火)～7(水)	第 40 回北信越中学校総合競技大会バレーボール競技	(新潟県)
8/6(火)～9(金)	第 39 回全日本バレーボール小学生大会	(神奈川県他)
8/7(水)	第 40 回北信越国民体育大会監督会議	(長野市)
8/8(木)～11(日)	ビーチバレージャパン女子ジュニア選手権大会	(愛媛県)
8/8(木)～11(日)	第 39 回全日本 6 人制クラブカップ男子選手権大会	(北海道)
8/9(金)～12(月)	第 18 回全日本ビーチバレージュニア男子選手権大会	(大阪府)
8/9(金)～12(月)	第 39 回全日本 9 人制クラブカップ男子選手権大会	(兵庫県)
8/9(金)～12(月)	第 39 回全日本 6 人制クラブカップ女子選手権大会	(福岡県)
8/10(土)～12(月)	第 33 回ビーチバレージャパン	(神奈川県)
8/12(月)～15(木)	第 46 回全国高校定時制・通信制大会	(神奈川県)
8/15(木)～18(日)	第 30 回全日本ビーチバレー女子選手権大会	(大阪府)
8/16(金)～17(土)	第 10 回湘南藤沢カップ全国中学生ビーチバレーボール大会	(神奈川県)
8/17(土)～20(火)	第 49 回全日本中学校バレーボール選手権大会	(和歌山県)
8/22(木)	FIVE ワールドカップ 2019 男子長野大会第 3 回実行委員会	(長野市)
8/23(金)～25(日)	第 40 回北信越国民体育大会バレーボール競技（インドア）	(石川県)
8/24(土)～25(日)	JOC 第 33 回全国都道府県対抗中学大会長野県男女最終選考会	(安曇野市他)
8/25(日)	長野県ソフトバレーボール秋季大会 北信越総合予選会	(松本市)
8/31(土)	JOC 第 33 回全国都道府県対抗中学大会 結団式	(塩尻市)
8/30(金)～9/1(日)	北信越高等学校長身者合宿	(上田市)